

別記様式（第3条関係）

開催記録

名 称	令和7年度 旧本郷第一小跡地基本設計及び管理運営計画（素案）第4回町民懇談会
開催日時	令和8年3月24日（火） 午後6時30分から 午後7時45分まで
開催場所	会津美里町複合文化施設 じげんホール
出席者	参加者：23名 町： 8名（町長、副町長、政策財政課：課長、参事、 建設水道課：課長、課長補佐、管理係2名）
議 題	・旧本郷第一小学校跡地再整備計画について
資料の名称	・次第 ・資料1 第3回町民懇談会議事録 ・資料2 旧本郷第一小学校跡地再整備計画
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
内容	
<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ（町長）</p> <p>皆様お晩でございます。</p> <p>ご多忙のなか、旧本郷第一小学校跡地公園の第4回町民懇談会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>旧本郷第一小学校跡地の利活用につきましては、小学校閉校からこれまで、町と町民の皆様が共同で検討を進めてまいりました。</p> <p>令和7年5月に策定いたしました旧本郷第一小学校跡地公園整備計画に基づき、基本設計と管理運営計画素案の策定を進めている中で、昨年11月に開催の町民懇談会におきまして、公園の概算工事費および管理運営費をお示ししましたところ、事業費と利用見込みによる効果について出席の者の方々からご懸念の声を多数いただいたところでございます。</p> <p>町は旧本郷第一小学校跡地の公園整備について立ち止まる方針を決定いたしまして、今年1月に開催の町民懇談会において、皆様からあらためてご意見を伺ったところでございます。</p> <p>これまでいただいたご意見を踏まえ、町では三つの利活用方針、一つ目が「本郷地区に賑わいを創出するための場所」、二つ目に「コミュニティを形成することができる場所」、三つ目に「子どもが自由に遊べる場所」を前提とした再整備計画の策定をいたしました。</p>	

本日は再整備計画の内容について説明をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

3. 旧本郷第一小学校跡地再整備計画について

(建設水道課及び政策財政課より資料により説明)

(1) 再整備計画策定に伴う公園施設等の計画の見直し

○町(建設水道課 課長)

まず、旧本郷第一小学校跡地再整備計画の説明に入ります前に、前回の懇談会を踏まえ、皆様方の意見を再整備計画に盛り込んだということをお伝え申し上げます。

内容といたしましては、後ほど詳しく説明をいたしますが、跡地においては、「こども園」・「公園」・「駐車場」の三つの施設を予定してございます。

その中で、建設水道課が担当しております公園施設につきましては、跡地に三施設が整備されることで面積が縮小され、基本設計で計画したような施設整備が望めなくなります。今後は、新たな公園をどのような形にすればよいかを、町と皆様で協議しながら取り組んでまいりたいと考えてございます。また、管理運営につきましても、これまで勉強会等で学んで来た町民有志の方々のノウハウが決して無駄にならぬよう、新たに整備する公園に対し関わりを持てるよう、検討してまいります。

次に、駐車場および周辺道路の整備につきましては、公園整備と同時に進めてまいりたいと考えてございます。

私からは以上でございます。

(2) 旧本郷第一小学校跡地再整備計画

○町(政策財政課 参事)

旧本郷第一小学校跡地再整備計画の内容について説明をさせていただきます。

この事業でございますが、本来ですと建設水道課が進めている事業であります。再整備計画を作るに当たり、役場全庁的に協議する必要があったことから、政策財政課で取りまとめをさせていただいた都合上、私から内容の説明をさせていただきたいと思っております。

～資料2 旧本郷第一小学校跡地再整備計画 により説明～

資料の説明は以上でございますが、資料がございませんが、最後にこの計画の進め方について少し触れさせていただきたいと思っております。

今後につきましては、事業所管課ごとに関係者の皆様や関係機関の方に丁寧に周知をしていきたいと思っております。場合によりましては、町民の方に引き続きご参画いただきながら協議しながら進めていくことになるかと思っております。なお、町民の方々への周知につきましても、ホームページや公式LINE、広報等により、計画の丁寧な周知に努めてまいりたいと考えているところでございます。

以上で計画の概要についての説明を終わらせていただきます。

4. 質疑応答

質疑応答の概要は以下の通り。

○質問者A

いくつか質問をしたいと思います。

確認ですが、今日整備計画を説明しました。これで一応決定ということで、これ以後は具体的な計画のほうに進んでいくということでしょうか。決定ということになるのか、ということです。

それから、この計画を町民にどう伝えるかという部分ですけども、ホームページなどいろいろありますけれども、私は歳をとってきたので、紙で、というようなことも当然考えていらっしゃるのかというのが二点目です。

三点目は、今ある本郷こども園の敷地は以後どうなるのか、新しいこども園を建設してしまった後、更地にして売り払ってしまうのかなと思ったのですが、その活用はどういうふうに考えているのでしょうか。

それから、先ほど子育て支援センターの現在の利用人数が紹介されましたが、一日にどのくらいの子どもや親御さんたちが利用しているのか。年間を通しての人数が書いてありましたけれども、一日にするとどのくらいなのかということをおもいました。

○町（政策財政課）

まず、この計画について決定なのかということでございますが、これにつきましては、町の方針としての決定事項でございます。このような形で町が抱えている様々な課題があるのですが、それをまとめて解決していきたいというところもございますので、これはこの計画の通り決定ということで間違いはございません。

次に、町民にどう伝えていくのかということでございますが、これにつきましては、先ほど広報紙とも申し上げましたが、広報紙にこの全体計画を事細かに掲げるというのは難しいと考えておりますので、概要、本当に粗々なものになってしまうかもしれませんが、ある程度内容を凝縮したものでお示しをしていければと思っております。

現在の本郷こども園の敷地につきましては、その後の利活用について内部的にはいろいろ議論はしているところですが、これはまだ何も決定はしていないのが現状でございます。今ある施設についてどのように活用していくかということは、今後考えていくものになっています。

最後に、子育て支援センターの一日あたりの利用者数につきましては、資料にも書かせていただいておりますが、5ページの二つ目の枠の専有スペースの確保という中で、概ね10組くらいの利用があるということで、最低でもその利用者数は対応できるような広さを確保していきたいという考えでございます。

○質問者A

子どもの人数によって、大きさ、施設とか園庭とか、いろいろなものが決まってくると考えてよろしいですか。そうすると、今後どのくらいの子どもが利用するかということをお想定して施設の大きさなどが作られていくと考えてよろしいでしょうか。

○町（政策財政課）

ただいまのご質問についてはおっしゃる通りで、こども園に関しましては、子どもの年齢によって確保すべきスペースの面積が定まっております。想定人数によってその面積が変わってくるという認識で間違いはございません。

○質問者B

これまで別々に進めていた旧本郷第一小学校跡地の整備と本郷こども園の整備を、立ち止まってもう一回考えて見直してみようということで、今回ご説明いただいたと思います。これが将来、あの時に立ち止まって良かった、そして、良い決断だったという結論になるように、今までそれぞれ別個に進めて来たものを、ただ旧本郷第一小学校跡地に持って来て、ただ並べただけでは、あの時の判断が良かったという結論にはならないと思います。ですから、これまで求めて来たものをそれぞれ融合するような新たな視点で発想することが必要かと思えます。例えば、こども園の園舎を整備する時に、施設のスペースの一角を地域の人と子どもたちが触れ合えるような共有のスペース、そういうものを設ける、そうすることによって、子どもは地域の人、高齢者と触れ、それによって人間性が育ってくる、そういったことにも繋がるでしょうし、高齢者や地域の人にとっては、小さな子どもと接することによって、生きがいを見出すこともできるでしょうし、地域の教育力、子どもを育てることに活きてくる。そういったお互いの機能を融合するような発想を持つことが必要ではないかという視点から申し上げました。新しい発想、より高次の視点を持って物事を考えていくことがこれから先必要ではないかと考えております。

それからもう一点、エリアの区分け、駐車場・公園・こども園というエリアですが、駐車場エリアが、例えばこれがこども園を利用する子どもや保護者の駐車場エリアと捉えた時に、こども園まで行くのに公園を横切らなければいけない、果たしてこれが、子どもや保護者、利用者目線で見るとどうなのだろうか、実際にそこを利用する利用者としてどうなのだろうかという検討は十分に必要だと、図を見た時に私は感じました。

整備についての考え方の提案と、それから、利用者目線をぜひ大事にさせていただきたいと、そういった観点から意見を述べさせていただきました。

○町（政策財政課）

最初に、園舎整備に共有スペースを設けることができないかのご意見でございますが、これにつきましてはおっしゃる通り、コミュニティの醸成や賑わいの創出に繋がってくるというところは間違いはないと思っております。先ほど説明の中で申し上げましたが、子育て支援センター部分に関しては、土日祝日等も一部開放するような形で考えておりました。雨天時に公園の利用ができない場合そこをご利用いただいたり、あとは地域のコミュニティの場所というのもどんどん減って来ているのが実情だと思いますので、そういった活用で、お茶飲みなどをしていただいてコミュニティの維持醸成に努めていただいたりすることも可能ですので、施設に関しましてはしっかりそういったサービスと言いますか、それを拡充するような方向で開放していきたいという考え方でいるところでございます。

二点目のエリアの区分けの部分の駐車場スペースでございますが、これについてはこども園の利用者目線としてどうなのかというご意見でしたが、図面がだいぶ薄くて見づらい

のですが、こども園エリアの左下のほうに送迎用のロータリーが見えるかと思います。当然、駐車場エリアのほうに車を停めて子どもさんを送迎するというのは非常にロスがありますので、しっかり送迎用のロータリーを設けて、ご不便のないような形の施設を作ってまいりたいという考えでございます。

○質問者C

最初の頃の懇談会に出られなくてやっと今日参加したものですから、1ページ2ページ目、A案（本郷学園前期課程校庭）がC案（旧本郷第一小学校跡地）になったみたいでございまして、私も自分の子どもや孫がいますが、本来であれば本当の教育の関係であるとするれば、本郷学園の校庭のほうにこども園を設置してもらえれば一番良かったわけでございます。保護者のついては二人三人の子どもがいらっしゃる方もおいでになります。放課後児童クラブがございまして、旧本郷第一小学校跡地に決定されるのでしょうが、保護者の立場からすると、幼稚園の送迎が終わって、今度は放課後児童クラブに子どもを預けて、小学校や幼稚園の子どもたちと一緒に連れて放課後児童クラブに行くわけでございます。そんなこともございまして、この計画が決まったのだとすれば、やはり、本郷学園の関連のある道路、あとで取り壊されるであろう現本郷こども園のあたりに道路を作っていたら、放課後児童クラブのほうにも一緒に行けるような、付け替え道路をしていただかないと、町の方針ばかりだと、私も毎日送り迎えをやっていますが、その点が保護者が一番困ると思います。

もう一つは、この図面を見ますと、おそらくこども園のほうでいろいろ一般町民の方を入れてやるということでもありますけれども、小さい子どもさんばかりでございますので、通常幼稚園が開園している時に一般の住民の方を入れるとPTAからのパワーがすごいので、おそらく一般の公園とこども園の関係はやはり線引きをせざるを得ないのではないかと思います。公園であれば、この狭いスペースでは遊具を少し置くくらいしかできないのではないかと思いますので、おそらく盆踊りもできないのではないかと考えますので、そこら辺もよく検討していただいて、冬に歳の神をやるにしても、こども園のほうまで火の粉が飛んでしまっただけでは問題があるので、そこもよく検討していただきたいと思います。

その二点です。付け替え道路と、公園スペースが狭いのではないかと考えていましたので、よろしくお願ひしたいと思います。

○町（政策財政課）

初めに、こども園の建設について、本郷学園前期課程の校庭のほうの方が利便性が高いのではないかとございまして、これにつきましては、まず、敷地全体が学校施設という考え方がございまして、やはり町といたしましては、現状のサービスを拡充して行きたいというところがございまして、学校施設ですとセキュリティの面など防犯上の問題等がいろいろございまして、何よりも、やはり古いこども園をなるべく早く新しいものにしたというところを考えますと、本郷学園の校庭のほうは、土地の買収であったり、道路の付け替えや新たに引く必要があったりというようなところで、本当に時間がかかってくるという実情でございまして、これについては、子どもさん方の利便性のためにも本当に早めに園舎のほうを建て替えていくというところもございまして、なるべく早く建設できる

を目指してこのエリアとさせていただいたところでございます。おっしゃる通り、確かに学校から少し離れることにより送迎についてはご不便をおかけするようなことになるかもしれません。今の園舎に関しての活用のご提案もございましたが、そういったものも含めて、これから活用方法を検討して行きたいというところでございます。道路という部分のご提案を踏まえて、早いうちにしっかり検討してまいりたいというところでございます。

二点目の公園の施設規模的な話でございます。図面では狭く見えてしまっていますが、再整備計画ですと、公園として5,000平米くらいは確保できると考えております。ですので、盆踊りやせと市を含めたイベント等も、十分にこの面積でできると思っておりますので、そんなにご不便ないような形で整備をしていきたいと思っております。

○質問者D

前回の1月の町民懇談会から2ヶ月の間にこれだけのことを検討いただき、非常に感謝申し上げます。また、敬服するものでございます。今後もよろしくお願いいたします。

二つございます。一つは概算予算の件ですが、当時、旧本郷第一小学校跡地公園で15億円、本郷こども園の建設でおそらく10億円ぐらい、ということで25億円、それを今回まとめてかつ子育て支援の機能を加えているということで16億円まで下げていただいて、こちらに関しても町民の一人として大変感謝申し上げます。併せて、これから先も税金をうまくもっと低減できることがあったり、あるいはもっと別な機能を加えたりというようなことで、トータル的にお願いしたい、というのが一つ目でございます。

詳細につきましてはこれからいろいろ議論なされるところであると思うので、二点目の質問でございます。現状のこども園の雨漏り等の話などもございましたが、旧本郷第一小学校跡地に本郷こども園を作ることで、当時予定していた本郷学園の敷地内に作るよりも早くできると考えてよろしいでしょうか。

○町（政策財政課）

一点目の財源、予算の話についてお答えしたいと思います。今お話がありました通り、公園の整備については15億円、本郷こども園を本郷学園のほうに整備した場合ですと大体12億円ということで基本構想でお示ししていたところでございます。それを合わせると27億円ほど費用がかかる見込みでありましたが、今回、旧本郷第一小学校跡地に整備すれば16億円ということで、10億円以上削減になると町では捉えております。10億円軽減になったからということではなくて、今後もさらに有効な補助金や地方債など、本当に軽減になるようなものを探して、できるだけ事業費が縮小になるように努めてまいりたいと考えております。

二点目の部分でございますが、2ページにも書いておりますが、都市計画の関係の開発許可等を取る必要がございます。これも、マニアックな話で申し訳ないのですが、本郷学園前期課程の校庭のほうですと、接道要件等がございまして、9メートルの道路を交差点のほうから引いて来なければいけないとか、そういった諸条件がありますので、そういったことが旧本郷第一小学校跡地のほうは今のところないのではないかとということもございますので、旧本郷第一小学校跡地のほうに整備する場合のほうが、確実に早く建設できて、開園にこぎつけられるという予定でございます。

○質問者A

旧本郷第一小学校の跡地は私の家の目の前なので、毎日跡地を見ています。四季折々、それから朝から晩まで、ここがどんなふうになったら良いのかなと思いながら見ているものですから、たくさん質問が出てきてしまいますので、すみませんがやらせてください。

ここは結局、こども園、子育て支援センター、公園という三者が集まってくるといことなので、この三者の協力体制が不可欠だと思います。どういうふうにここをやっていくかという、対応というか、どんな体制でやっていくのかということに心配してるわけです。

それに関連して、こども園、子育て支援センター、公園が集まったものですから、いろいろな意見が出てくるであろうということで、それに対してプロジェクトというか、課を通したというか、そういうことを考えないと対応し切れないのではないかと思います。というのは、私は最初から旧本郷第一小学校跡地に関わっていますが、最初は教育委員会、それから総務課、建設水道課というように変わって来たわけです。それぞれの担当の方には一生懸命やっていただいて私は嬉しかったという記憶でいっぱいなんですけど、今後は一体誰がどういうふうにとまどめて行ってくれるのかなという不安があるわけです。ですから、町としてはどういうような体制でやっていくのかというのが二点目です。

それから、私が今日作ってきた資料は、メタセコイアのことなのですが、公園を作る前に、ぜひここを見に来ていただきたいと思います。どういう場所なのかということなんです。今は、西のほうからメタセコイアを見ますとメタセコイアの向こう側に磐梯山が見える。南側から見ますと飯豊山が見える。そういうふうに背景がとても美しい。私はその背景も含めて利用しない手はないと思います。私はメタセコイアはシンボルとして素晴らしいと思っています。やはりぱっと見た瞬間ここはどこなのかというようなことがわかるものが、私は絶対必要だと思っています。テレビで夕方に県内の天気予報をやりますけれども、会津地方で若松というのはすぐわかりますよね。鶴ヶ城はここだろう、と。シンボルというのはとても大切です。そういった意味で、私はこのメタセコイアはやはり残すべきではないかと思っていますし、この配置図を見ますと、私はこども園エリアは公園エリアのほうにあったほうが良いのではないかと思っています。そうしたほうが、メタセコイアや公園の広々感などいろいろなものを活かせるのではないかと思っています。

質問としては、三者の協力が必要ではないかということと、町はどういった体制でこれからやっていくのかということと、それからメタセコイアの素晴らしさを皆さんにわかってもらいたいというようなことでした。

○町（政策財政課）

最初の三者それぞれの担当の協力というのは、おっしゃる通り必要不可欠なものと考えております。町でもそういった体制を取りながら、今後それぞれの役割分担の中で進めていくことになる予定でございまして、そのように現在も進めているところでございます。

次に、今後の体制につきましては、本件がいわゆる課を跨いだ大きなプロジェクトであるというのは同じ認識でございまして、役場内部においても重点事項という扱いで進めているところでございます。ただし、こども園及び子育て支援センターに関しましては、お子さんを預かる関係上、やはり公的な縛りというのがどうしても出てまいりますので、こ

れにつきましては、町民の方々のご意見を取り入れながら作り込んでいくというのはなかなか難しいと考えておりました、ある程度そのエリアの中で、エリアというか事業ごとに整理する必要があると思っております。ただし、公園に関しては、今まで町民の方々のご意見を多くいただきながら進めてきたというところもございます。これにつきましては、今後も町で継続した取り組みができないかというところで、住民の方々にご参画いただくという視点でございますが、検討しているところでございます。

最後のメタセコイアに関しましては、私どものほうも町のシンボルであるというところで、これは跡地の整備の検討の中でも長年再三に渡ってご指摘を受けて来ておりました、私も携わって来た一人といたしまして、そのような認識ではおります。ただし、やはりここに総合的な施設を作り込むというところであれば、安全性が一番最重要視されます。こども園もある、子育て支援センターもあるという中で、このメタセコイアが施設に影響を及ぼしてしまうということはあってはいけないと思っておりますので、そこについてはこれから基本設計等に入るわけでございますが、その中でどういう影響が出るかをしっかり検証しながら進めていければと考えています。

○質問者E

大事なことを検討していませんので、提案します。子どもは、家から出て、保護者に連れられて、ここに来て、そして帰りもここから保護者に連れられて家に帰る。この動線を検討してください。全く検討していない。一番大切なことです。どの道路を使って子どもを連れて来て連れて帰るか。今の本郷こども園、私は孫を送り迎えしていますが、非常に使いやすいです。出るとすぐ広い部分に出る、バックするのも非常に見やすい。ここはどうでしょうか。こども園から駐車場まで遠い。その区間が安全かどうかです。この導線を検討してください。全く検討していないので、よいでしょうか。お願いします。

○町（政策財政課）

送迎の導線に関しましては、先ほどもお話をさせていただきましたが、この図面で見ますとやはり駐車場からこども園が遠いというふうに映ってしまっていますが、この下の駐車場エリアに道路が入っておりますけれども、この道路は町道になっておりますが、この道路を通ってこども園エリアのところまで送迎の車が入れるような作りにはしていかなければいけないと思っております。そうでないとどうしても距離があるものですから、やはりその間の危険性を伴ってしまうということは私どもも重々承知をしておりますので、こども園エリアのほうまで車で入っていただけるようなロータリーを設けて、安全に保護者の皆様が子どもさんを送迎できるような体制は絶対的にとってまいりたいと思っております。

○質問者B

質問者Eさんからお話いただいたように、実際に歩いた導線とか、現場で発想することが一番大事だと思います。この図の下側の町道、ここは道路が大変狭いです。ここに車を入れたら渋滞をきたして、かえって事故を起こしかねない。私が冒頭でこの配置、ゾーニング、並びがこれで良いかどうかの吟味をお願いしたいと申し上げたのは、駐車場エリア

が一番南側にあつて、他の導線が一番最短でやるには、公園エリアとこども園エリアを取り替えることによって問題は解消するのではないかという発想です。最初から結論ありきではなくて、配置のメリットデメリット、それを子どもや保護者の目線で十分にご検討をお願い申し上げたい。

併せてもう一点ありますが、こども園について、法的な整備があるというのを、私も学校教育に関わった者として十分そこはわかりますが、今小中学校はコミュニティスクールで動いております。地域で子どもを育てる、地域の教育力、地域の力を活かして、学校と一体になって良い子どもを育てて行こうという、美里は特にそれに力を入れて取り組んでいるわけです。ですから、冒頭で述べさせていただきましたが、地域の人、地域の高齢者が施設の中で子どもと触れ合う場所を作ることによって、子どもも良くなる。そして地域の人たちも元気になりより活性化する。お互いのコミュニケーションも深まるという、そういう機能を融合した施設というのをぜひ大切にしていきたい。最初の現場目線の発想というところからの吟味をお願い申し上げたい。

○町（建設水道課）

道路につきましてお答えさせていただきます。

今現在、あくまでも現状に沿ったたたき台のイメージということで、周辺道路におきましても、利便性を高めるために拡幅等をやる予定で進めているのが現状でございます。

○町（政策財政課）

二点目についてお答えさせていただきます。町が地域教育に力を入れているというのは我々も同じ役場でやっておりますので十分認識してるところでございます。その中で、高齢者との交流は非常に大事な視点だと思っております。公園エリアの北側にこども園を位置させたというのが、民間施設（ミサトベース）が北側にございまして、その施設との交流も含めて考えた時に、この配置とさせていただくことでいろいろな可能性が見出せるのではないかという発想でございます。さらには、地域の方々が集まれる場所というところは、現状ミサトベースでも展開しておりますし、また私どもの新しい施設においても開放型施設として地域の人が気兼ねなくお集まりいただけるような施設としてご利用いただきたいと考えておりますので、そういったことで配置さらには交流というものを十分考慮しながら今後組み立てていきたいと思っております。

○町（町長）

それぞれご意見をいただきました。

今までいただいたご意見、我々執行部の中でも、揉みに揉んで作り上げたものでございます。この図面ですとなかなかわかりづらい部分はありますけれども、今ご指摘をいただいた件はしっかりと我々も議論した中で作っていきたいと思っております。また、今日に至るまで、議会のほうでも、この旧本郷第一小学校跡地だけの議題で討論を開いて町に対しての提言をいただいております。我々としても本郷地域の方が一番利用しやすい、また、町にとっても、良いものができる、将来に禍根を残さないものを作り上げていきたいと思っておりますので、ご理解を、それからまたご協力をお願いしたいと思います。

今日はありがとうございました。

○質問者A

そうしますと、この公園エリア、こども園エリアという配置は、もう決定したということなのでしょう。うーん、と私は思ってしまうのですが、もう少し町民からいろいろな案をもらっても良いのではないかと思いますし、今いろいろな意見が出ているわけなので、もう少し考えさせる場を設けてもらいたいと思います。

○町（町長）

ご意見としてお伺いをさせていただきますが、今日に至るまで、この件に関しては、ご存知のように長い期間がかかっています。その中で、こども園の現状もよくご存知だと思いますけれども、これはできれば来年にでも作りたいものです。これを旧本郷第一小学校跡地に作ることによって、若干早くなるのではないかなというのが町としての判断ですから、それに従って進めさせていただきたい。ただ説明だけはしっかりさせていただきますので、ご理解をよろしくお願いいたします。

5. 閉会

以上